

<こどものための>

え ど じょう いし つか いし  
江戸城の石がきに使う石を  
き だ  
切り出したあとを  
さき だい じ つた  
ずっと先まで大事に伝える  
けい か く しょ  
計画書

う さ み え ど じょう いし ちやう ば い せき い ず こ どう ほ ぞん かい  
宇佐美江戸城石丁場遺跡・伊豆古道保存会

し せき い ぐち  
史跡の入り口







やま ちょうじょう は しばえつちゆうのかみ いし ば おおいし  
ナコウ山の頂上にある「羽柴越中守石場」ときざまれた大石

---

は しばえつちゆうのかみ きゆうしゆう だいまよう ほそかわただおき  
\* 「羽柴越中守」→九州の大名「細川忠興」のこと。





だいまよう いなば いし  
大名の稲葉さんのしるしがきざまれた石のあつまり



だいまよう もうり いし  
大名の毛利さんのしるしがきざまれた石のあつまり

---

いなば きゅうしゅうすき だいまよう  
\* 「稲葉さん」→九州白杵の大名

もうり きゅうしゅうさいき だいまよう  
\* 「毛利さん」→九州佐伯の大名



■今から約400年前のことです。江戸城の石がきをつくるために、宇佐美からたくさんの石を切り出しました。そのあとが今でもそのままのこっています。

■この冊子は、令和3年3月にできた「史跡江戸城石垣石丁場跡保存活用計画書」(伊東市教育委員会発行)を、こどもにわかりやすく整理したものです。写真や図はすべてこの「史跡江戸城石垣石丁場跡保存活用計画書」にあるものを使っています。

■この冊子は、江戸城の石がきをつくるためにたくさんの石を切り出したあとを、日本の歴史でとっても大事な場所として、ずっと先まで伝えていくための方法などをするした計画書です。この計画書にもとづいて、これから色々なことがおこなわれます。みんなで大事に伝えていきましょうね。

この冊子をつくるのに、次の方にたいへんお世話になりました。

★ご指導、ご協力ください、写真や図を使わせていただいたところ

伊東市教育委員会

★この冊子をつくるために、補助金、助成金をいただいたところ

伊東市

一般財団法人伊豆屋伝八文化振興財団





この <sup>けいかくしよ</sup>計画書には <sup>か</sup>こんなことが  
書いてあるのよ。

## もくじ

		ページ
1	<sup>けいかくしよ</sup> 計画書をつくるまでの <sup>もくてき</sup> ながれと その目的	5
2	<sup>しせき</sup> 史跡の <sup>しぜん</sup> まわりの自然	11
3	<sup>しせき</sup> 史跡は <sup>ど</sup> どんなところ？	17
4	<sup>しせき</sup> 史跡の <sup>だいじ</sup> 大事なところ	25
5	<sup>しせき</sup> 史跡は <sup>いま</sup> 今 <sup>い</sup> どうなっているか <sup>い</sup> どうしたらよいか	32
6	<sup>しせき</sup> 史跡を <sup>い</sup> どうしたいか	37
7	<sup>しせき</sup> 史跡を <sup>だいじ</sup> 大事に <sup>つた</sup> 伝えるには <sup>い</sup> どうしたらよいか	40
8	<sup>しせき</sup> 史跡を <sup>じょうず</sup> じょうずに <sup>かつよう</sup> 活用する工夫 <sup>くふう</sup>	42
9	<sup>しせき</sup> 史跡を <sup>だいじ</sup> 大事に <sup>つた</sup> 伝える工夫 <sup>くふう</sup>	46
10	<sup>しせき</sup> 史跡を <sup>だいじ</sup> 大事に <sup>つた</sup> 伝えるための <sup>しくみ</sup> しくみづくり	49
11	<sup>しせき</sup> 史跡を <sup>だいじ</sup> 大事に <sup>つた</sup> 伝えるための <sup>けいかく</sup> こまかな計画	51
12	<sup>けいかく</sup> 計画のとおり <sup>すす</sup> 進んでいるか <sup>よく</sup> よくみる	52



# 1

## 計画書をつくるまでのながれとその目的

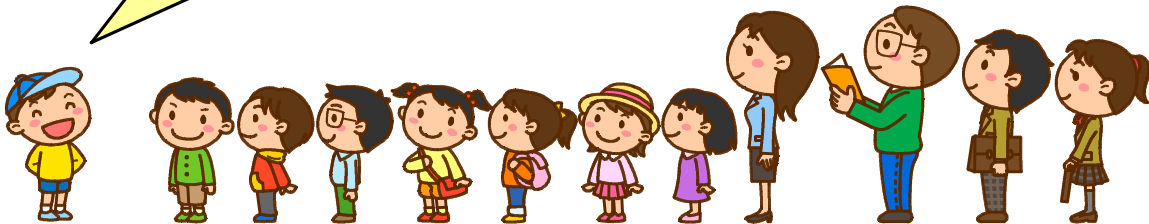


伊東市には、江戸城の石垣に使う石を切り出した場所がたくさんあります。そこには、石を切り出した大名のしるしがきざまれた石やわたったあとがある石が400年前からずっとのこっていて、昔の石切りのようすを知ることができます。宇佐美にもそういう場所がいくつかあります。

宇佐美のその場所の一部が、平成28年3月に熱海や小田原の同じような場所とくっしよに、国の「**史跡**」(日本の歴史でとってもたいせつな場所)にさだめられました。

そして、江戸城の石がきに使う石を切り出した場所を、ずっと先まで大事に伝えていくために、委員会をつくって話し合い、その方法などをするしたこの計画書をつくりました。

史跡を伝えていく大事な計画書なんだ。







【史跡のある場所(1)】



あたま おだわら おな いし き だ  
 熱海や 小田原にも 同じよう 石を 切り出したところが  
 あるんだ。 切り出した 石は 船にのせて 江戸城まで  
 はこんだんだ。





- \*  しせき え どじょういしがきいしちようばあと  
史跡江戸城石垣石丁場跡のはんい
- \*  うさみほくぶいしちようばぐんえどじょういしつかいしきだ  
宇佐美北部石丁場群(江戸城の石がきに使う石を切り出したあとがまとまってあるはんい)

【史跡のある場所(2)】



しせき やま なか しせき いし き  
史跡は山の中にあるんだ。史跡のまわりにも石を切り出したあとが いっぱいこっているんだ。





けいかくしよ いんかい  
【計画書をつくる委員会のようす】



おおぜいの ひと いろいろはな けいかくしよ 計画書をつくったんだ。





けい かく しょ し みる べんきょうかい  
**【計画書をつくる市民勉強会のようす】**



い いんかい べつ し みる べんきょうかい  
 委員会とは別に 市民のみなさんも 勉強会を ひらいて  
 い けん い  
 意見を 言ったんだ。



し せき しら ぶん か ちようちよう さ かん  
**【史跡を調べる文化庁調査官】**





し せき なか しよくぶつちよう さ  
【史跡の中の植物調査】



し せき なか しよくぶつ しら  
史跡の 中に どんな植物が あるか 調べて  
しよくぶつ だいじ ほぞん  
植物も 大事に 保存するんだよ。